

# 本町におけるU・イターン希望者に対する

## 求職支援について

### 町ホームページの利用等関連機関と

### 協議し対応を進める



北川 佳嗣 議員

業として、U・イターン希望者を役場職員として採用、また、地元事業者等と連携してマッチングを積極的に行うシステムを完備してはと思うが、町長の所信を伺う。

町長 2030年には

北川 我が国において、将来的な人口の減少は切実な社会問題であり、とりわけ地方の小さな自治体にとっては、喫緊の課題として対応していかねければならず、本町においても例外ではない。

長万部町創生総合戦略の中で「長万部町まち・ひと・しごと総合戦略」を策定し、人口減少対策事業を推進しているが、即効性のある求職支援事

将来の定住を見据えた様々な就業支援を展開していく考えである。

また、全国のU・イターン希望者に町内の求人情報を効果的に発信するため、町ホームページに町内企業のバナー広告を掲載し、求人情報ヘリンクできるような仕組みづくりの検討を進める。

北川 親と一緒に暮らし最期を看取りたいと思いつながら、仕事の関係で諦めている本町出身者は少なからずいると思う。

この方々に帰ってきてもらえれば、人口減少の抑制効果以外にも、老人福祉の観点や、空き家対策にも資する一石二鳥三鳥の効果を得られるのでは。

ある。

町のホームページにバナー広告を掲載することによって、その企業の紹介や工場の作業内容を動画で発信する事も協議している。町の広報に載せている広告は有料なので、バナー広告も有料とするが、今後、より良いホームページにリニューアルし、企業とのマッチングも含め、U・イターン希望者に活用してもらえよう努力する。

北川 2016年度版の地方創生基本方針が閣議決定され、より拡大・充実した地方創生メニュー

が提供されているようである。このメニューの中に本町のU・イターン支援に関わる有益な支援策が盛り込まれているかもしれない。内容がますます複雑多岐になってきており、コンシェルジュの利用や情報面の支援策である地域経済分析システ

△等の活用は検討されているか。

まちづくり新幹線課長 新型

交付金の制度も2016年度は国の方で示されているが、ハードルが非常に上がってきており、なかなか厳しい状況にある。

今後、それらの条件に合致したものについて検討を進める。

## 避難道山頂付近の環境整備や 冬期間の除雪対策について

### 対策を充実させるよう 検討・協議を進める



スキー場横の避難道

ての位置づけから、有蓋施設の整備予定はない。

高台への避難後は、理科大等の避難所へ移動していただく。

冬期間の避難路確保は大きな課題であるが、避難階段については設置箇所がスキー場の一部であることから、冬期間の除雪は行っていない。

今後、避難訓練等での啓発を図りながら、地域連携を強め災害に強いまちづくりを進める。

北川 昨年、津波対策として通称坊主山に避難道が整備されたが、災害はいつ起こるかわからない。冬期間の除雪対策や山頂付近の環境整備、有蓋の避難所の確保等はどういうふうになっているのか対応を伺う。

町長 昨年度整備した避難階段の山頂付近の環境整備は、定期的な草刈りを実施し、旧苗畑方面への避難も可能となっているが、一時避難所とし

北川 旧苗畑方面への避難も可能とのことだが、夏場の天気の良い日中であれば問題ないが、夜間や風雨の強い日、降雪時など何時間も山頂にとどまれない場合は、安全な避難所まで移動が必要である。町道南部陣屋線までの間の未舗装路の除雪体制はどうなっているか。

町長 山頂付近に飲料

水の水源があり、そこまでは常時排雪を行っている。そこから山頂までの除雪は今後やろうと思う。常に冬場の排雪は、南部陣屋線を含めて重要なポイントにするべく、協議を進めている。

北川 南部陣屋線までの未舗装路には標識等の設置が整っていないが、設置の予定は。

町長 避難指定箇所や避難路の看板については、今年度予算措置されており、順次対応している。避難方向の矢印看板についても検討する。

北川 避難場所として、東京理科大学との間に災害時協力体制の協定が結ばれているが、南部陣屋線にはアールシーシーサンコーやイーグルロボの工場が建設されており、これらの事業所との協定締結の予定は。

町長 東京理科大学、富野の会館が近くにあり、

飯生神社とも協定の方向で検討している。

各事業所は夜間施錠しており、警備等がいなければ入れないが、必要性があればお願いせざるをえない。今後の検討課題である。

北川 スキー場管理業務を高齢者事業団へ委託しているが、避難階段の除雪も含めて委託をする予定は。

町長 委託するという考えはない。

北川 避難階段は、上半分は左手が土手になっていて安全であるが、下半分は左側が沢になっていて危険なので、防護柵や手摺りがあれば安全性が高まると思うが、これらの設置の計画は。

町長 防護柵の設置を検討はしているが、とりあえず現状で使用していただく。